



実施日時 11月22日(金) 16:30~18:00

パ | ー | ト | ナ | ー | 会 | 開 | 催 | 第5回 |

冒頭に、中井より I S F の 2013 年通期の業績結果および現在の経済状況について説明をし、その後パートナー戦略についての1年間の進捗について説明を行いました。続いて、ソリューション・サービス事業部長芦田及び課長本館より、S E S 事業の現在の状況及びパートナー企業様を含めた計画及び進捗についての説明を行いました。次に、プロダクト・ビジネス事業部長山口より、当社 E R P パッケージである「みまさか」の代理店募集についての説明を行いました。その後、ベストパートナー企業の表彰を行い、最後に親睦を深める目的で懇親会を行いました。

早いもので3年前から始めましたパートナー会ですが、今回で5回目になりました。パートナー様との協業体制を推し進め、I S F 全体としてさらなる付加価値の高いサービスを提供していこうという考えでやってきましたが、この3年間で一定の成果が出てきたと考えています。

具体的には、まずパートナー様エンジニアの稼働数ですが、2013年9月期で50人/月の大台に乗りました。プロパー(ソリューション・サービス事業部)のエンジニア数が約90名ですので、合計140人/月の規模にまで成長することができ、より多くの顧客に対し、サービスを提供することができるような体制になってきました。

次に、パートナー様エンジニアとプロパーのエンジニアとの関係ですが、3年前は、それぞれのエンジニア同士が一緒になるプロジェクトは皆無でした。しかし、現在では、プロパーとパートナー様エンジニアの組み合わせでプロジェクトにアサインすることが増えてきました。このことで、よりチーム化ができ、なおかつスキルの共有が進むことになり、よい循環ができつつあります。

パートナー会では、当社に一番貢献して頂いたパートナー企業を表彰しています。過去4回、ベストパートナー賞は、総稼働工数が多いパートナー様、つまりそれだけ当社のプロジェクトに貢献しているという観点で選定を行っていました。この観点に加え、最近では、パートナー様エンジニアを中心としてチームを構成し、プロジェクトを獲得していくことも増えた関係で、今回から新たに「ベストプロジェクト賞」を新設し、稼働数という観点のみならず、新しい顧客、新しいプロジェクトの獲得に貢献したパートナー様を表彰しました。

今後も、さらなる関係構築、新規開拓を進め、より一層パートナー様との協業体制を推し進め、I S F 全体としてさらなる付加価値の高いサービスの提供ができるようにしていきたいと考えております。

